

令和6年度「名護市教育の日」事業実施要領

1 目 的

「名護市教育の日」を市民に広く周知し、家庭、学校、地域における教育に関する意識と関心を高め、将来を担う子どもたちが夢と希望に満ちあふれ、心豊かに「生きる力」を身につけられるよう地域全体で子どもたちを守り育てるという意識喚起を目的に事業を実施する。

2 実施機関等

名護市教育委員会、名護市、市内各種団体等

3 期 間

- (1)「名護市教育の日」 令和7年1月19日(日) 1月第3日曜日
- (2)「名護市教育月間」 令和7年1月の1か月間

4 テーマ 「学び合い 育むところ このまちで」

5 内 容

名護市教育の日関連事業の実施

(1) 教育功労者・児童生徒等表彰式

- ア 日 時 : 令和7年1月18日(土) 午後2時30分
- イ 会 場 : 名護市民会館 大ホール
- ウ 主 催 : 名護市教育委員会 総務課

(2) わたしたちの学校自慢！

- ア 日 時 : 令和7年1月18日(土) 午後3時30分
- イ 会 場 : 名護市民会館 大ホール
- ウ 主 催 : 名護市教育委員会 学校教育課

(3) 埋蔵文化財活用事業 企画展

「貝塚時代の名護～海と山の恵みがもたらした生活～」

- ア 日 時 : 令和7年1月21日(火)～令和7年2月22日(土)
- イ 場 所 : 名護博物館ギャラリー1・2・エントランス
- ウ 主 催 : 名護市教育委員会 文化課

(4) 埋蔵文化財活用事業 講演会

「動物の骨からわかる名護・沖縄の歴史」

講師：樋泉 岳二 氏(早稲田大学)

- ア 日 時 : 令和7年2月1日(土) 午前10時～12時
- イ 場 所 : 名護博物館 体験学習室
- ウ 主 催 : 名護市教育委員会 文化課

6 周知方法

- (1) 市のホームページ、SNS、市民のひろば、電光掲示板等を活用し市民へ周知を図る。
- (2) ポスター・チラシを作成し、関係機関・団体や学校で掲示するとともに、学校を通して保護者へチラシを配布し、「名護市教育の日」趣旨及び関連事業の周知を図る。
- (3) 幟を各学校へ配布し、1月の1か月間設置してもらい来校者へ周知を図る。

7 実施に当たっての留意事項

- (1) 関連事業を通して、「名護市教育の日」の趣旨を広く市民へ広報すること。
- (2) 関連事業の実施に伴い、関係課等は相互連携を図ること。
- (3) 事業実施に当たっては、感染症対策を徹底し、安全確保を十分に行うこと。

No.	事業名	事業内容	実施予定日	主管課等
1	式典 教育功労者・児童生徒等表彰式	名護市の教育、学術及び文化の振興に寄与し、その功績が顕著であると認められる個人又は団体及び教育、文化、スポーツ活動等の分野において顕著な成果を収めた児童生徒又は団体を表彰する。	令和7年 1月18日(土)	(教)総務課
2	わたしたちの学校自慢！	それぞれの学校の特色を活かした教育活動の紹介 小学6年生及び中学2年生の国語の授業で行う学校紹介、児童会・生徒会などの活動、総合的な学習の時間、学校行事等で行った教育活動またはコミュニティ・スクールの活動などにおいてすでに作成され、発表したまたは発表予定の資料を用いて行う。	令和7年 1月18日(土)	学校教育課
3	埋蔵文化財活用事業 企画展	「貝塚時代の名護～海と山の恵みがもたらした生活～」 これまで実施してきた発掘調査の成果をもとに、市内の縄文時代の詳細な開設や出土した遺物の展示を行う。	令和7年 1月21日(火) ～ 令和7年 2月22日(土)	文化課
4	埋蔵文化財活用講演会	「動物の骨からわかる名護・沖縄の歴史」 近年、発掘調査が行われている安和与那川原遺跡から県内最古となる3,000年前のイヌの骨が出土していることから、その学術的意義や貝塚時代の人々と動物との関係はどのようなものだったのかについて講演を行う。	令和7年 2月1日(土)	文化課